



先がピンととがっているのが、おいしいネギの証拠。



パートのみなさんと。真っ赤なポロシャツの胸には「K's FARM」の文字が。

My History

マイ・ヒストリー

2005年 スポーツ用品を販売する企業に就職
2013年 就農支援事業に参加
2014年 K's FARM 開園

My Hobby

マイ・ホビー

日本海でイシダイ釣り。農園のネギと合わせたら、おいしい料理が生まれるかも。



ハウスの中では、サラダ白菜やチンゲンサイが収穫を待っている。

おいしい野菜を 消費者に届けたい

2014年、安佐北区安佐町小河内で農園を開園した。初めての土地で最初は慣れない部分もあった

「サラリーマン時代の沖政さんが農業に出合ったのは熊本。転勤時に知り合った農家の方を見て「農業ついいな」と思った。そこで、家庭菜園でナスなどの果菜類を作つてみたところ、自分で何かを「産み出していくこと」の楽しさを感じるようになった。広島に戻り、企業の農場で研修を受け、さらに「ひろしま活力農業」育成者事業で、専門的知識や技術を学んだ。「さまざまな場で学んだことで知識や技術はもちろん、コストや作業時間の計算といった農園全体を見る目が養われました。サラリーマン時代と比べて、责任感も身に付きました」

農業について学ぶ中で、「ものづくり」としての農業の楽しさを改めて感じるようになつた。誰かにやらされるのではなく、自分で好きなものが作れる。失敗した時のリスクもあるが、成果がはつきり形になることに魅力を覚えた。

好きな言葉
急がば走れ



急ぐ時は、回るのでも止まるのでもなく躊躇せずに走る。そこで、まずは結果を出すことが大切だと思っています。

無から有を産み出す 農業の魅力

4年前に開園した沖政さんの農園「K's FARM」では、現在、ネギ、ホウレンソウ、コマツナ、ミズナ、サラダ白菜、葉ダイコン、チンゲンサイなど幅広い野菜を生産している。なかでも、夏場は市場の需要が高く、管

「今年は、今まで経験したことのない暑さ。収穫も早めに進めています」と沖政さん。広島市安佐北区安佐町小河内には、「ひろしま活力農業」育成者事業で研修を受けた農家が多い。沖政さんもその一人だ。13棟のビニールハウスでは葉物野菜が、そして夏の露地ではネギが青々とした葉を伸ばしている。自らの農園を持つに至った経緯、農業の魅力、さらに今回の平成30年7月豪雨で受けた被害について伺つた。

理しやすい露地物のネギが主力商品だ。そのネギ畑を7月豪雨が襲つた。「もともと田んぼだった畑は水はけが悪かつたため、畠の高さまで水が溜まりしばらく引きませんでした。大きな被害には至りませんでしたが、初めてのことに戸惑いも大きかったです。今後は、排水対策をしっかりと取つて対応していきたいです」

沖政 賢太さん

(35歳)
安佐町小河内

おいしさにこだわったネギを 小河内の地から届ける



こいびと—表紙の生産者をご紹介 夏場の主力は 露地物のネギ



2018
このふみ 9
SEPTEMBER
vol.66

もくじ

こいびと—表紙の生産者をご紹介
安佐北区安佐町小河内
沖政 賢太さん

2

特集 平成30年7月 豪雨災害

1日も早い復旧に向けて

●JAトピックス

4

まるごとJA [第14回] 共済事業③くるまの保障

8

●変わるんJA [第5回]

9

農の現場から⑬ 豊平地区

10

松田麗子の おなかいっぱい、幸せいっぱい トウモロコシ

12

健やか生活相談室 熱中症の予防・ 対処法を教えて!

14

やさしい菜園プラン シュンギク

15

●HAPPY SMILE

16

●おしゃべり広場

16

●クロスワードパズル

17

●JA広島市 情報BOX

18

●ひろしまる俱楽部 & こいぶみ 農家今昔物語

20

本誌タイトル「こいぶみ」とは、JA広島市の気持ちをまっすぐに、組合員をはじめ多くの人に届けるため、広報誌を手紙に見立てたところから命名いたしました。「こいぶみ」の「こい」には、人や地域を愛する「恋」のほかに、多くの人に呼んでもらえる「楽しい」、情報が「濃い」など、さまざまな意味を込め表現しています。

